

平成29年9月定例会 提出議案の名称と概要

●平成28年度決算関係

- 議案第67号 平成28年度北栄町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第68号 平成28年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第69号 平成28年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第70号 平成28年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第71号 平成28年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第72号 平成28年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第73号 平成28年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第74号 平成28年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第75号 平成28年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第76号 平成28年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第77号 平成28年度北栄町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第78号 平成28年度北栄町水道事業会計決算の認定について
- 議案第79号 平成28年度北栄町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 報告第8号 平成28年度決算に基づく健全化判断比率について
- 報告第9号 平成28年度決算に基づく資金不足比率について

※ 議案第67号～第79号及び報告第8号、第9号は「資料1」による。

●平成29年度予算関係

- 議案第83号 平成29年度北栄町一般会計補正予算（第3号）
- 議案第84号 平成29年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 議案第85号 平成29年度北栄町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第86号 平成29年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第87号 平成29年度北栄町下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第88号 平成29年度北栄町風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第89号 平成29年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第2号）
- 議案第90号 平成29年度北栄町水道事業会計補正予算（第2号）

※ 議案第83号～第90号は「資料2」による。

● 条例制定関係

議案第80号 北栄町個人情報保護条例及び北栄町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の一部を改正に伴い、本町においても改正法と同一の定義、取扱いとなるよう関係条例の所要の改正を行うもの。(施行日：公布の日)

議案第81号 北栄町農業委員会の委員及び北栄町農地利用最適化推進委員定数条例の制定について

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、法改正後の農業委員会の委員の定数及び農地利用最適化推進委員の定数を規定するため、条例を制定するもの。
(施行日：公布の日ほか)

議案第82号 北栄町町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

町営住宅由良宿団地の建替えにより、第1期工事による住宅の完成及び老朽化した住宅の用途廃止に伴い、所要の改正を行うもの。(施行日：公布の日)

● その他関係

議案第91号 建設工事委託に関する協定の締結について

- 協 定 名：北栄町特定環境保全公共下水道北条下水道管理センターの建設工事委託に関する協定（北条下水道管理センター長寿命化工事）
- 工 期：着工 議決日の翌日
完成 平成31年3月29日
- 協 定 金 額：63,600,000円
- 協定の相手方：日本下水道事業団
- 協 定 方 法：随意契約

議案第92号 北栄町監査委員の選任につき同意を求めることについて

- 前任の退職日：平成29年9月30日
- 同意を求める者（任期 平成29年10月1日～平成33年9月30日（4年間））
住 所 鳥取県米子市
氏 名 竹歳 秀明

議案第93号 工事請負変更契約の締結について（風車4号機ローターベアリング交換工事）

- 契約金額 (変更前) 115,884,000 円
 (変更後) 113,616,000 円 (2,268,000 円減額)
- 主な変更 ベアリング交換日程短縮に伴う技術者派遣費の減額

平成 28 年度決算の概要

1 一般会計

(決算額)

歳入総額	100 億 2,247 万 6,732 円
歳出総額	93 億 3,427 万 2,843 円
歳入歳出差引額	6 億 8,820 万 3,889 円

(歳入・歳出の主なもの)

(歳入)		(歳出)	
地方交付税	38 億 4,865 万円	民生費	25 億 7,966 万円
町税	13 億 5,685 万円	総務費	17 億 6,638 万円
町債	7 億 1,189 万円	土木費	12 億 6,204 万円
国庫支出金	10 億 9,112 万円	公債費	10 億 1,458 万円
県支出金	8 億 8,158 万円	教育費	8 億 370 万円
繰越金	3 億 7,463 万円	農林水産業費	5 億 7,659 万円

※単位未満切捨て

(健全化判断比率)

実質赤字比率	— %	(普通会計による比率。4.94%の黒字)
連結実質赤字比率	— %	(全会計による比率。12.19%の黒字)
実質公債費比率	12.9 %	(H26～H28の3年平均)
将来負担比率	86.0 %	

(企業会計の資金不足比率)

北栄町水道事業特別会計	— %
北栄町下水道事業特別会計	— %
北栄町農業集落排水事業特別会計	— %
北栄町合併処理浄化槽事業特別会計	— %
北栄町風力発電事業特別会計	— %
北栄町大栄歴史文化学習館特別会計	— %

2 国民健康保険事業特別会計

歳入総額	22 億 2,026 万 8,696 円
歳出総額	21 億 7,011 万 4,013 円
歳入歳出差引額	5,015 万 4,683 円

3 介護保険事業特別会計

歳入総額	16 億 3,051 万 5,132 円
歳出総額	15 億 4,246 万 8,462 円
歳入歳出差引額	8,804 万 6,670 円

4 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入総額	796 万 1,632 円
歳出総額	3,873 万 1,578 円
歳入歳出差引額	△ 3,076 万 9,946 円

5	下水道事業特別会計				
	歳入総額	12億	1,296万	5,641円	
	歳出総額	11億	9,592万	6,641円	
	歳入歳出差引額		1,703万	9,000円	
6	農業集落排水事業特別会計				
	歳入総額		1,767万	9,804円	
	歳出総額		1,767万	9,804円	
	歳入歳出差引額			0円	
7	風力発電事業特別会計				
	歳入総額	5億	7,332万	3,089円	
	歳出総額	3億	9,673万	6,700円	
	歳入歳出差引額	1億	7,658万	6,389円	
8	栄財産区特別会計				
	歳入総額		78万	950円	
	歳出総額		53万	9,021円	
	歳入歳出差引額		24万	1,929円	
9	合併処理浄化槽事業特別会計				
	歳入総額		625万	7,940円	
	歳出総額		625万	7,940円	
	歳入歳出差引額			0円	
10	大栄歴史文化学習館特別会計				
	歳入総額		8,390万	4,874円	
	歳出総額		6,602万	2,480円	
	歳入歳出差引額		1,788万	2,394円	
11	後期高齢者医療事業特別会計				
	歳入総額	1億	4,750万	1,197円	
	歳出総額	1億	4,736万	35円	
	歳入歳出差引額		14万	1,162円	
12	水道事業会計				
	(収益的収支)				
	収入合計	2億	8,493万	2,285円	
	支出合計	2億	1,893万	5,390円	
	差引		6,599万	6,895円	
	(資本的収支)				
	収入合計		6,056万	2,022円	
	支出合計	1億	9,163万	4,545円	
	差引	△1億	3,107万	2,523円	

1. 健全化判断比率の状況

(単位:%)

市区町村名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 (前年度)	将来負担比率 (前年度)	資金不足比率(下水道 事業特別会計) (前年度)
北栄町	該当なし	該当なし	12.9 (13.0)	86.0 (87.9)	該当なし (2.8)

(単位:%)

早期健全化基準	14.73	19.73	25.0	350.0	20.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0		

◎用語の説明

- 実質赤字比率…一般会計等の実質赤字額を標準財政規模と比較することにより、その赤字の深刻度を把握するもの。
- 連結実質赤字比率…全ての会計の赤字・黒字要素を合算し、北栄町全体としてみた収支における資金不足の深刻度を把握するもの。
- 実質公債費比率…公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより、財政の硬直化を示すもの。
- 将来負担比率…地方債の現在高等、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を把握するもの。
- 早期健全化基準…この基準をいずれかの比率が超えると、財政健全化計画を定め自主的な改善努力により健全化を計ります。
- 財政再生基準…この基準をいずれかの比率が超えると、財政再生計画を定め国の関与により再生を計ります。
- 標準財政規模…地方自治体の一般財源の標準的な大きさを示します。「標準税収入額」+「普通交付税」+「臨時財政対策債」

2. 要因と今後の見通し

実質公債費比率

公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模と比較することにより財政の硬化化を示します。これらの経費は削減したり、先送りすることの出来ない最も義務的な経費なので、この比率が高まると財政の弾力化が低下し、他の経費を削減しないと収支が悪化し赤字団体になる可能性が高まります。

○減少の要因 ・一般会計公債費、債務負担行為に係る支出の減少

○今後の見通し 平成22年度をピークに元利償還金は減少していることから、実質公債費比率も減少していますが、比率増減の要因となる普通交付税や下水道事業債への繰出などが見込みどおりに推移するかについては十分注意が必要です。また、新たな借金をなるべく抑えるなど引き続き改善の取り組みを進めます。

将来負担比率

地方債の現在高等、将来負担すべき債務を標準財政規模と比較することにより、将来負担の程度を示します。この比率が高い場合は、一般財源の規模に比べて将来負担額が大きいくということになり、今後実質公債費比率が増大することによって、財政運営上問題が生じる可能性が高くなります。

○減少の要因 ・一般会計、下水道事業特別会計起債残高の減少
・充当可能財源の増加

○今後の見通し 将来負担の主な要素である一般会計及び下水道事業特別会計の起債残高が今後減少していく予定ですので、それに伴い将来負担比率も減少していく見込みです。

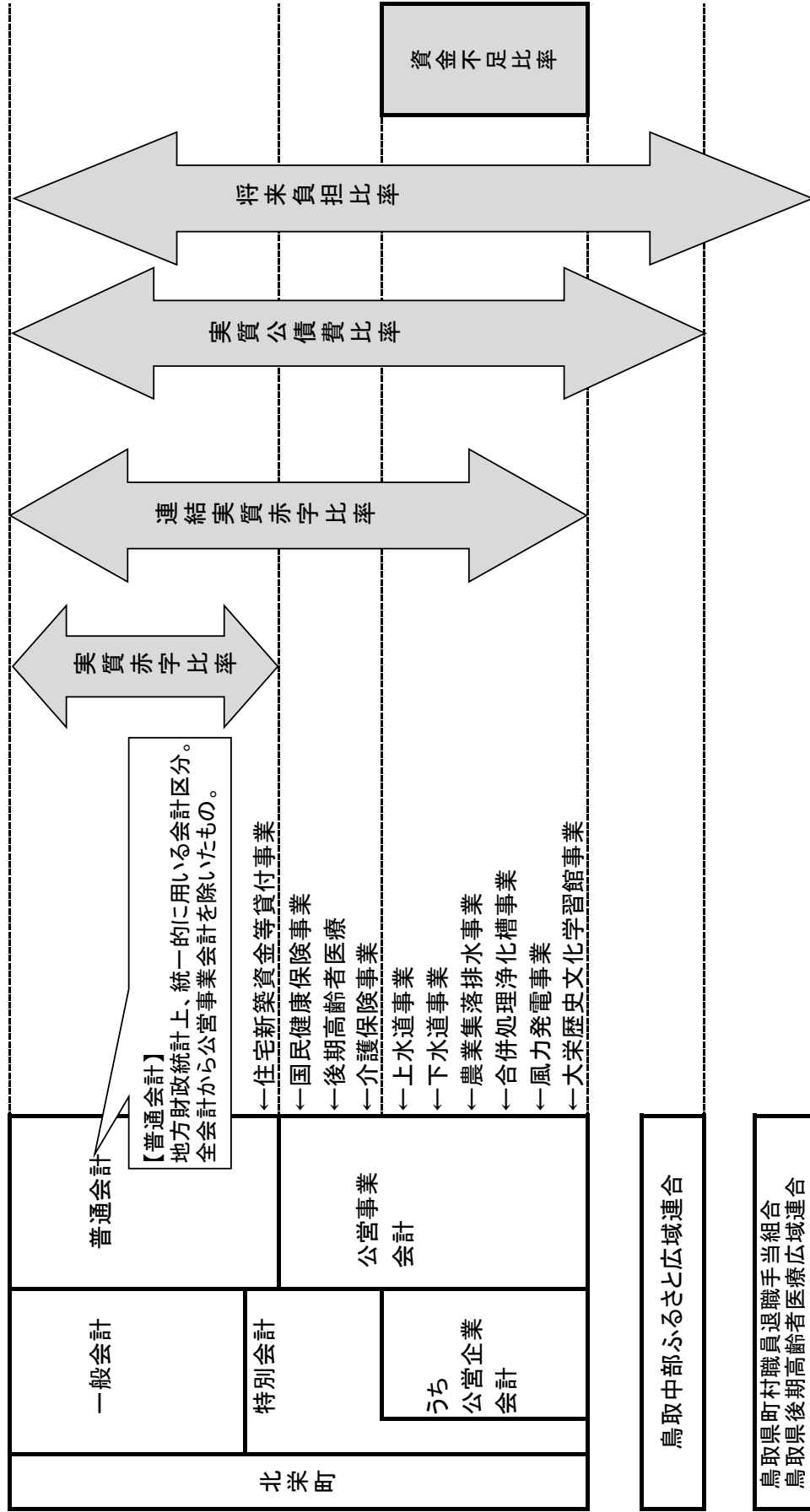
資金不足比率（下水道事業特別会計）

一般会計等の実質赤字にあたるものであり、公営企業における資金不足の状況を示します。この比率が高くなるほど事業規模に比して累積された資金不足が発生しており、経営状況に問題があることとなります。資金不足のうち、将来の料金収入等で解消することが予定されている部分は、資金不足額から差し引いて計算されます。

○北栄町の状況

下水道事業特別会計の実質収支が赤字になっていたため、資金不足比率が算出されていましたが、起債残高の減少により資金不足解消可能額が増加したため、今年度は解消されました。

◎健全化判断比率の対象について



平成 29 年 9 月定例議会補正予算（案）概要

■ 9 月定例議会提出補正予算

1 一般会計補正予算（第3号）

現計予算額9,157,269千円 補正額270,284千円 補正後の額9,427,553千円

(主な歳入)

普通交付税	137,120 千円
国庫支出金	12,307 千円
県支出金	3,745 千円
財政調整基金繰入金	△ 215,164 千円
前年度繰越金	334,260 千円
諸収入	1,275 千円
町債	△ 3,259 千円

(主な歳出)

電算処理委託事業	3,316 千円
財政調整基金積立金事業	190,536 千円
児童入所施設措置等事業	5,155 千円
児童扶養手当給付事業	10,229 千円
外出支援サービス事業	1,928 千円
住宅リフォーム支援事業	3,000 千円
産業振興奨励金事業	4,847 千円
震災に強いまちづくり促進事業	5,523 千円
道路維持管理事業	1,340 千円
下水道特別会計繰出金事業	27,234 千円

(財政調整基金の状況)

当初予算時残高	1,088,331 千円
2号補正後残高	999,144 千円
3号取崩額（△）	△ 215,164 千円
3号積立額	190,536 千円
現在高	1,404,844 千円

- 2 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
 現計予算額 2,273,189千円 補正額 24,739千円 補正後の額 2,297,928千円
 （補正の内容） 繰越金の計上、国庫支出金等返還金の増
- 3 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
 現計予算額 1,680,571千円 補正額 88,481千円 補正後の額 1,769,052千円
 （補正の内容） 繰越金の計上、国庫支出金等返還金の増
- 4 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号）
 現計予算額 34,233千円 補正額 1,765千円 補正後の額 35,998千円
 （補正の内容） 繰上償還金の計上
- 5 下水道事業特別会計補正予算（第2号）
 現計予算額 1,253,132千円 補正額 40,751千円 補正後の額 1,293,883千円
 （補正の内容） 鳥取県中部地震(災害)の復旧にかかる下水道管移転工事請負費等
- 6 風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
 現計予算額 474,456千円 補正額 48,613千円 補正後の額 523,069千円
 （補正の内容） 繰越金の計上、基金積立金の増等
- 7 大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第2号）
 現計予算額 70,010千円 補正額 17,920千円 補正後の額 87,930千円
 （補正の内容） 繰越金の計上、基金積立金の増等
- 8 水道事業会計補正予算（第2号）
 収益的支出 現計予算額 239,903千円 補正額 518千円 補正後の額 240,421千円
 （補正の内容） 人件費の増
 資本的支出 現計予算額 221,321千円 補正額 379千円 補正後の額 221,700千円
 （補正の内容） 人件費の増